

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年09月05日

計画の名称	「活力があふれ楽しい都心」の創出												
計画の期間	令和04年度 ～ 令和05年度（2年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	岡山市												
計画の目標	市街地総合再生計画の区域内における市街地再開発事業の支援などの都心整備を通じ、以下の将来都心像を実現することで、活力があふれて楽しい都心（まち）の創出を図ります。 ・都市像Ⅰ 立地適正化計画の誘導施設をはじめとする都市機能を集積させることで、様々な分野のヒト・モノ・コトが集まる求心性を持った中国地方の拠点として、市域全体の発展をリードするまちの実現を目指します。 ・都市像Ⅱ 仕事、買い物、観光、イベントをはじめとする様々なアクティビティの場として、多様な人々が使いやすい、使って楽しいと感じる都市空間を整備することで、多くの人を惹きつける魅力を持ったまちの実現を目指します。 ・都市像Ⅲ 心地よく滞在できるオープンスペースや歩きやすい歩行空間など人中心の空間整備、アイレベルでの美しいまち並みの創出、公共ネットワークとの連携などにより、立ち寄りやすく、歩きたくなるまちを目指します。 ・都市像Ⅳ 災害に強い強靱な都心づくりや低炭素型の環境にやさしい都心づくりを進めるとともに、少子高齢化の進行などにも対応したあらゆる人が楽しくくらしやすい住環境を整えることで、安心して住み続けられるまちの実現を目指します。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	7,428	A	7,428	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4		R5
1	都心の歩行者数（平日）			
	中心市街地の歩行者通行量（平日）	4324人	人	4400人
2	都心の歩行者数（休日）			
	中心市街地の歩行者通行量（休日）	5654人	人	5700人
3	JR岡山駅利用者			
	1日当たり乗降客数	139000人	人	143000人

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	岡山市	間接	民間	－	－	岡山市表町三丁目10番11番23番24番地区第一種市街地再開発事業	住宅、文化芸術施設、商業等 A=1.3ha	岡山市	■					2,300	1.04	－
	A16-002	住宅	一般	岡山市	間接	民間	－	－	岡山市野田屋町一丁目2番3番地区第一種市街地再開発事業	住宅、商業、ホテル等 A=0.7ha	岡山市	■	■				231	1.34	－
	A16-003	住宅	一般	岡山市	間接	民間	－	－	岡山市駅前町一丁目2番3番4番地区第一種市街地再開発事業	住宅、商業、ホテル等 A=1.4ha	岡山市	■	■				2,978	1.12	－
	A16-004	住宅	一般	岡山市	間接	民間	－	－	岡山市蕃山町1番地区第一種市街地再開発事業	住宅、商業、業務等 A=0.8ha	岡山市	■	■				36	1.45	－
	A16-005	住宅	一般	岡山市	間接	民間	－	－	岡山市表町三丁目15番地区第一種市街地再開発事業	住宅、商業、業務等 A=0.4ha	岡山市	■	■				30	1.58	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	A16-006	住宅	一般	岡山市	間接	民間	－	－	岡山市表町一丁目1番地区 第一種市街地再開発事業	住宅、商業、業務等 A=0.2h a	岡山市	■	■				160	1.33	－
	A16-007	住宅	一般	岡山市	間接	民間	－	－	岡山市天神町10番地区第 一種市街地再開発事業	住宅、商業、業務等 A=0.6h a	岡山市	■	■				231	1.20	－
	A16-008	住宅	一般	岡山市	間接	民間	－	－	岡山市表町三丁目10番11 番23番24番地区防災・省 エネまちづくり緊急促進 事業	住宅、文化芸術施設、商業等 A=1.3ha	岡山市	■					594	1.04	－
	A16-009	住宅	一般	岡山市	間接	民間	－	－	岡山市駅前町一丁目2番3 番4番地区防災・省エネま ちづくり緊急促進事業	住宅、商業、ホテル等 A=1. 4ha	岡山市		■				868	1.12	－
	A16-010	住宅	一般	岡山市	間接	民間	－	－	岡山市蕃山町1番地区防 災・省エネまちづくり緊 急促進事業	住宅、商業、業務等 A=0.8h	岡山市		■				0	1.45	－
										小計						7,428			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						7,428		
									</										

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
岡山市において本社会資本総合整備計画担当課より事後評価を実施	令和7年8月
	公表の方法
	岡山市HPに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・JR岡山駅利用者数における1日当たりの乗降客数については、新型コロナウイルス感染症の影響を受け目標達成には至らなかったが、現在は回復基調にある。一方で、市街地再開発事業を積極的に支援したことに加え、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う社会活動の活発化等により中心市街地の歩行者通行量は、平日・休日とも大幅に増加しており、一定の事業発現効果があった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
・政令指定都市岡山の顔である都心は、中四国の広域交流拠点として求心力・中枢性を一層高めるため、市街地再開発事業等の民間開発や投資を効果的に誘導することにより、高次都市機能の集積を促進し、魅力と活力の向上を図る。 ・地震や火災等の自然災害・人為的災害に対しても強く、安全で安心して暮らせる都市を形成するため、土地利用規制や市街地整備、建築物の耐震化、道路交通施設の安全対策などを総合的に推進し、市街地の安全性の向上を図る。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	4400人	・市街地再開発事業を積極的に支援したことに加え、新型コロナウイルス感染症の５類移行に伴う社会活動の活発化等により中心市街地の歩行者通行量が大幅に増加し、目標値以上の成果があったと考えられる。
	最 終 実績値	6158人	
2			
	最 終 目標値	5700人	・市街地再開発事業を積極的に支援したことに加え、新型コロナウイルス感染症の５類移行に伴う社会活動の活発化等により中心市街地の歩行者通行量が大幅に増加し、目標値以上の成果があったと考えられる。
	最 終 実績値	7764人	
3			
	最 終 目標値	143000人	・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、社会活動が停滞したことでＪＲ岡山駅利用者数における１日当たりの乗降客数の目標達成には至らなかったと考えられる。
	最 終 実績値	131000人	